

大学の一般開放施設を活用しよう！

## 図書館・博物館などで企画展を開催中

関西大学では、大学の教育・研究の成果を広く社会に還元できるよう、地域住民のみならずははじめ市民の方々に各種施設を一般開放しています。

新年度を迎え、常設展示に加えて、それぞれ趣向を凝らした特別展・企画展を開催していますので、ご案内いたします。

記

### 1 図書館特別展「資料に描かれた象 ～渡来象を中心に～」<千里山キャンパス>

- (1) 開催期間 4月1日(木)～5月16日(日)
- (2) 開室時間 10:00～21:00<月～土> 10:00～17:00<日・祝>  
ただし、5月16日(日)は16:30で閉室

### 2 博物館企画展「はくぶつかんの海外資料 ～モノでめぐる世界旅行～」<千里山キャンパス>

- (1) 開催日時 4月1日(木)～5月16日(日) 10:00～16:00
- (2) 休館日 土・日・祝および大学が定めた休日  
ただし、企画展開催中の土曜日と5月16日(日)は開館

### 3 年史資料展示室企画展「関大ルネッサンス ～岩崎卯一没後50年記念展～」<千里山キャンパス>

- (1) 開催期間 4月1日(木)～平成23年3月31日(木) 10:00～16:00
- (2) 休室日 土・日・祝および大学が定めた休日

### 4 高松塚古墳再現展示室<千里山キャンパス>

- (1) 開室日時 月～土 9:00～17:00  ただし、祝日および大学が定めた休日は休室  
同展示室近くの第1学舎1号館2階エントランスに、美術陶板で再現した豊臣期大坂図屏風を展示しています。あわせてご覧ください。

### 5 安全ミュージアム <高槻ミューズキャンパス>

- (1) 開室日時 月～土 9:00～17:00  ただし、祝日および大学が定めた休日等は休室

千里山キャンパス：吹田市山手町3-3-35（阪急電鉄千里線「関大前」駅徒歩約5分）

高槻ミューズキャンパス：高槻市白梅町7-1（JR京都線「高槻」駅から徒歩約10分）

この件に関するお問い合わせ先

以上

関西大学 広報室広報課 担当: 木村、北谷、小野

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0201 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

## 1 図書館特別展「資料に描かれた象 ～渡来象を中心に～」

関西大学図書館では、歴史的に貴重な稀覯本や書画・古典籍を教育・研究に活用しつつ、後世に伝えるべき貴重な文化財として厳重に保管しています。

このたびの特別展では、一般の方も自由に入室可能な総合図書館1階の展示室を利用し、それら所蔵資料の中から、「象の絵巻物」や「象のかわら版」など、江戸時代に渡来した象に関する絵巻物・瓦版・冊子などを集め、展示しています。日本中が象の話題で持ちきりとなった、当時の“象フィーバー”ぶりを感じ取っていただけるプログラムです。

## 2 博物館企画展「はくぶつかんの海外資料 ～モノでめぐる世界旅行～」

関西大学博物館は、本学に現存する最古の建物「簡文館」(登録有形文化財)の中にあり、重要文化財16点を含む約15,000点にのぼる考古・歴史・民俗学などの実物資料を所蔵しています。

このたびの企画展では、古代ローマの装飾品やエジプトのスカラベ、アジアやオセアニアの工芸品や刀剣類、また関西大学探検部が持ち帰った調査資料など、世界中から集められた海外資料を一般公開し、海外資料の由来を探りながら、関西大学に辿り着いた“モノ”でめぐる、時空を超えた世界旅行を堪能していただきます。

あわせて、約700点の考古資料を展示した常設展もお楽しみください。

## 3 年史資料展示室企画展「関大ルネッサンス ～岩崎卯一没後50年記念展～」

年史資料展示室では、戦争で荒廃した本学の復興にあたり、「関大ルネッサンス」などのスローガンを掲げて陣頭指揮をとった岩崎卯一学長の功績や人間像を思い出の品々と写真で紹介する企画展を開催しています。

また、明治19年の関西法律学校の設立から120余年にわたる関西大学のあゆみを、写真や関係資料によってわかりやすく展示している常設展示もご覧いただくことができます。

## 4 高松塚古墳再現展示室と豊臣期大坂図屏風

「世紀の大発見」といわれる高松塚古墳壁画の発見は、昭和47年3月、末永雅雄名誉教授(昭和63年度文化勲章受賞者)の指導のもと、網干善教名誉教授(当時、文学部助教授)が関西大学の学生たちを率いて行いました。

この再現展示室では、壁画検出直後に撮影された写真をもとに、極彩色の四神図や男子群像、女子群像、太陽や月、天文図などを原寸大の精緻な美術陶板に焼き付け、漆喰の感触にいたるまでリアルに石室内の様子を再現しています。

また、第1学舎1号館千里ホールの壁面を飾る美術陶板は、オーストリアの古都グラーツ市にあるエッゲンベルク城に伝わる豊臣時代(1583-1615)の屏風を復元したものです。

## 5 安全ミュージアム

本年4月にキャンパス開校と同時に設置された社会安全学部で取り扱う学問領域(地震などの自然災害や事故などの社会災害)を、パネルや常設展示品などを通じて分かりやすく解説しています。

現在、同ミュージアムでは、「大震災を今に伝える」をテーマに人と防災未来センター(兵庫県・神戸市)所蔵の阪神・淡路大震災時の現物資料を展示しています。